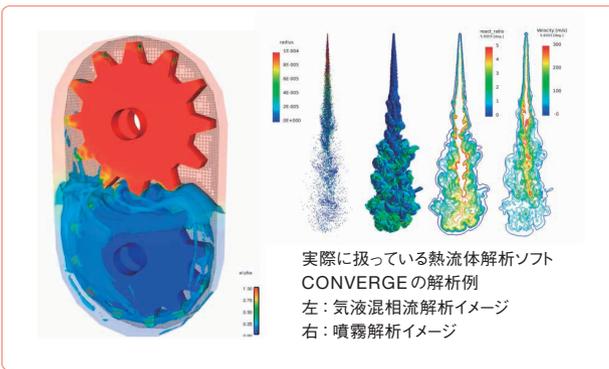


# 誰もが能力を発揮できる環境のもと、 CAE解析で最先端のモノづくりを支援する

様々な領域で女性の活躍が進んでいる昨今では、幅広い業界・企業で女性エンジニアの活躍が期待されています。

モノづくり領域で活躍する理系女性に、働き方やキャリアについてインタビューする本企画。

今回は、株式会社IDAJの解析技術1部に所属し、完成車メーカーのエンジン開発をCAE (Computer Aided Engineering) で支援する三輪柚里江さんにお話を伺いました。



## Profile

### 三輪 柚里江 (みわ・ゆりえ)

株式会社IDAJ 2020年入社  
解析技術1部 (CONVERGE)  
北海道大学大学院 工学院  
人間機械システムデザイン専攻 修士  
趣味：手芸、読書

その後、大学の就活イベントを通じて IDAJ の存在を知りました。CAE による技術コンサルティングに強みを持つ会社なので、入社後の配属先やジョブローテーションに影響されることなく、CAE 領域でキャリアを積める環境に魅力を感じて入社を決めました。

**1** 理系領域やモノづくりに関心を持ったきっかけは？

**A.** 中学生の頃から暗記科目に苦手意識があり、基本理論や公式を理解することで解答を導き出せる理系科目が好きになりました。その後、「新しいものを生み出せる分野の方が自分に向いている」と感じたため、大学入学後に工学部の機械系専攻に進み、大学院ではディーゼルエンジンのシステムを対象にした協制御の研究に取り組みました。

**2** IDAJ に入社した決め手は？

**A.** 就活開始当初は漠然とメーカーへの就職を検討していましたが、精密機器メーカーのインターンシップに参加した際、コンピュータ上でシミュレーションや解析を行う CAE をテーマとする職業体験の機会に恵まれました。この体験を通じて、見た目や感触だけではわからない物体への影響などを解き明かす CAE の面白さや奥深さを知り、「CAE に関わる仕事をしたい」と考えるようになったのです。



### 3

仕事内容について  
教えてください！

A. 私が在籍する解析技術1部は、主に熱流体解析ソフトウェアを活用した解析業務およびコンサルティングサービスを提供しています。

現在、私は完成車メーカーの解析プロジェクトに参画し、お客様企業の設計・開発エンジニアチームと一緒にガソリンエンジンに関する解析業務を担当しています。また、エンジン周りを担当する私のほかにも冷却系、音響系などを担当するIDAJ社員も参画しており、あらゆる領域の解析業務を通じてお客様の製品開発を支援しています。



国内トップレベルかつ最先端の技術を有するMBD・CAE総合ソリューションカンパニー。MBD・CAEプロダクトの、販売および技術サポート、エンジニアリングコンサルティング、システム構築と開発を通じ、国内大手メーカーを中心とするクライアントの課題解決、モノづくりのプロセス変革を支援している。

株式会社IDAJ

### 4

どんな時に  
仕事のやりがいを感じますか？

A. 「モノづくりの最先端」に触れながら仕事ができることに大きなやりがいを感じます。IDAJのお客様の多くは日本や世界のモノづくりをリードする大手企業であり、そのようなお客様へのご支援・協業を通じて私たち自身も様々な分野の最先端の技術に触れることができるのです。

また、お客様は技術コンサルティング会社であるIDAJに対して依頼した解析業務だけではなく、第三者視点でのコンサルティングやアドバイスを求められしており、IDAJは蓄積してきた豊富なノウハウや世界各国の解析事例をもとに製品開発にまつわる様々な課題解決方法をご提案しています。

実際に私たちの提案によって課題が解決した際にはお客様から感謝の言葉をいただけますし、製品開発に直接貢献する実感も得られるので、技術者にとってはとても魅力的な仕事であると感じます。



趣味の編み物は仕事から帰ってきたら毎晩少しずつ編み進めています！よい気分転換になっています。

### 5

職場はどんな  
雰囲気ですか？

A. 技術力はもちろんですが、人間としても尊敬できる上司や先輩と一緒に働く恵まれた環境です。わからないことや困ったことがあっても「この人に聞けば大丈夫」と思えるエキスパートのメンバーが各分野に在籍しており、忙しいときでも嫌な顔ひとつせず丁寧に教えてもらえます。

また、私の作った資料や報告会での説明の仕方など細かいことでも「使わせてもらいます」「わかりやすかったよ」と声を掛けてくれるメンバーがたくさんいます。私は褒められて伸びるタイプなので、IDAJに入って本当に良かったな、もっと役に立ちたいな、と思って働いています(笑)。

### 6

女性の働く環境と  
してはいかがですか？

A. お客様からのご依頼をもとに「期日までに解析を行い、報告書をまとめる」という業務スタイルがメインとなるため、自分の裁量で業務量をコントロールしやすい環境です。残業も少なく有給も取得しやすいのでワークライフバランスを大切にしながら働いています。

実際、3年以上働いてきて「女性だから」ということでネガティブな経験をしたこともなく、性別に関係なく能力や実績を正當に評価してもらえる会社であると感じています。

### 7

これから社会に出る  
理系女子にメッセージを  
お願いします！

A. メーカー志望だった私が最終的には技術コンサルティング会社のIDAJに就職したように、「自分に合った会社」を見つけたのは簡単ではないと思います。だからこそ最初のうちは業界や職種を絞り込み過ぎず、幅広い業界や会社を検討し、インターンシップや会社説明会などで様々な経験を得ながらベストな選択肢を見出してほしいですね。

また、昨今では「女性活躍」に注目が集まっていますが、性別に関わらずに「社員を大切にしてくれる会社」であれば、必然的に女性にとっても働きやすい制度・環境が整っているはずですよ。まずは必要以上に「性別による働きやすさ」に捉われないこと、就活を進めてみてください。